



理念
何か世の為 人の為

青雲だより

2010
8月号
vol.39



3階会議室前

(画 : H.Kawaida)

医療法人 青雲会 開院30周年記念パーティ開催

福利厚生委員長 國生 直也

開院30周年記念パーティーを総勢388名の方々に参加していただき盛大に開催致しました。

今回の30周年記念パーティーは、川井田理事長による講演「人と運に恵まれた人生。人生に無駄な事は何も無い。全てが人を強くする。」が中心となりました。

川井田理事長の講演の中では「耐えろ、鍛えろ、夢を持て」の精神で、数々のピンチに見舞われるも、それをチャンスに変えてきた30年間の経緯を聞かせて頂くことが出来ました。私を含め、多くの職員が川井田病院時代を知らない中で、30年間の変遷を知ることは今後の青雲会病院の道しるべを考える上でとても貴重な講演であったと思います。

余興では青雲会病院と青雲荘からそれぞれ合唱とダンスの発表をし、会場の皆様にも御好評を頂きました。

最後に、青雲会の理念「何か世の為 人の為」のもとで、今後もより良い医療の提供に努めます。全職員が一丸となり、これからますます発展する青雲会にご期待ください。



理事長による講演



青雲会発展のため、特に貢献された職員へ贈られる「青雲バッヂ」表彰。
今年は3名へ。



青雲荘によるダンス



青雲会病院による合唱

医療安全管理対策室

室長 小鯛 ゆかり

当院の6階から鹿児島のシンボルである雄大な桜島をみていると、なぜか自然と嫌なことも忘れ、「今日も1日頑張ろう」という気持ちになります。しかし、私の好きな桜島も幾度も爆発を繰り返す降灰は私たち鹿児島県人にとっては、「ありがとうございます」迷惑」なものです。

私は平成8年に当院に入職し病棟で勤務していましたが、平成18年、医療安全管理対策室の専従（主任）として任命され今年の5月から主任から室長として昇格させて頂きました。最初に「医療安全管理対策室」に勤務したときは、何から手をつけて良いのか、どうやって運営していくべきなのか迷う日々が続きました。それと同時に「1人・孤独」という寂しさを感じるときもありました。色々と悩む中、各部署の所属長を始めスタッフ全員が私の大きな支えになり管理者として大きくステップアップさせてくれました。現在の医療安全管理対策委員会は下部組織にリスクマネジメント委員会を設置、各部署の経験5年目以上のスタッフがリスクマネージャーとして当院の安全管理対策に努め活躍しています。患者さんやその家族に「安全、安心できる医療」を提供するために日々努力し、スタッフ全員で安全管理を行っていきます。

最後に、今年は各部署が「患者さんに安心・安全な取り組み」を目的とした情報誌を掲示をしていきます。是非、私たちの取り組みにご期待ください。



看護部のリスクマネージャーは医療安全指導者として腕章をつけています。

(7月)・患者さんへ 4階病棟リスクマネージャー 平成22年7月10日作成
<4階病棟の安全管理の取り組み>・注射・検査に関する

①患者誤認防止

患者間違いをしない為にベッドサイドで患者さんに自らお名前を名乗って頂いています。また、事故防止のために、注射や採血、検査など看護師と一緒に確認をして頂いています。



青雲会 医療安全管理対策委員会・4階リスクマネージャー

所属長★エッセイリレー

臨床検査科科長 永田 進

夏本番、厳しい暑さが続いており、熱中症にも気を付けたいと思います。また今年は桜島の火山灰にも悩まされる日もあります。しかし、気分だけでも元気を出して頑張りましょう。

さて、私が青雲会病院に入職して早いもので20年が経ちます。入職した当時を振り返りますと、当院に入職する前は、鹿児島市内の病院に勤務していましたが、家の近くに新しい病院を建てていることを知り、検査はどうするのか、臨床検査技師の募集をする予定があるのかなどを病院へ問い合わせたら、話を聞くので一度病院へ来て見なさいとのことでした。たしか、先生から検査はセンターへ外注する予定だったけど、入職する気があれば好きなようにしていいとの言葉でした。当時、検査技師はいなく、検査内容は、赤血球数と白血球数を別々に測定する末血の機械と試験紙を目視で検査する検尿ぐらいで、たまに血液型と輸血があるぐらいでした。1人でどこまで出来るか不安でしたが、自分の思う理想の検査室を作りたかったので入職を決断しました。入職したはじめは、川井田病院から青雲病院へ変わる準備で動き回っていたことを思い出します。

月日が過ぎるのは早いもので現在の検査室は、以前とは比べものにならないくらい進歩していて、すばらしい検査室になっています。これからも入職した当時の気持ちを忘れることなく努力していきたいと思っています。



青雲荘コーナー 認知症短期集中リハビリテーションと集団リハビリを開始しました。

青雲荘入所部では、認知症短期集中リハビリテーションと集団リハビリを開始しました。認知症リハビリテーションとは、リハビリの職員が科学的に効果が期待できる手法を使って脳機能を活性化させ、こころを元気にし、周りの人気が困ったなあと思うような行動を改善すること目的に行うリハビリです。具体的には学習療法（読み・書き・計算）、運動療法（パワーリハビリなど）、作業活動等を用いて、対象者それぞれに合わせた活動を無理なく楽しみながら行っています。

集団リハビリは、グループで活動をすることにより、多くの笑顔や落ち着いた対人交流等が図られるようになります。日常生活の中で、人と関わる、つまり、人と接する「話す・聞く・触れる」ことは、社会性を維持するためにとても大切なことです。

このように楽しくリハビリを行うことにより認知症の進行予防、こころや身体の健康維持、日常生活の改善となり、老健施設の役割である在宅復帰へつなげたいと思っています。



外来診療体制一覧表

2010年 8月現在

午 前	月	火	水	木	金	土
外 科	平田	貴島	平田	貴島	平田	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】
	有馬(剛)	有馬(剛)	貴島	有馬(剛)	有馬(剛)	
			前田			
脳神経外科	島内	島内	島内	島内	島内	
内科・呼吸器科	川井田	川井田		川井田	川井田	高塚 【第1、2、4、5診療】
	福留	福留	福留	福留	福留	福留 【第3診療】
循環器科 (内視鏡室)	松原	松原	松原	松原	松原	松原 【第3診療】
	高塚	野口	野口	高塚	高塚	野口 【第1、2、4、5診療】
眼科	山下	山下	山下		山下	山下 【第1、3診療】
泌尿器科	有馬(純)	山川	有馬(純)	山川	有馬(純)	有馬(純)/山川 【交替制】
人工透析	山川	有馬(純)	山川	有馬(純)	山川	
整形外科		坂梨			安松	
歯科口腔外科	守山	守山	守山	守山	守山	守山 【第3診療】
午 後	月	火	水	木	金	土
外 科	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	
			前田			
循環器科	福留		田原	福留	福留	
消化器内科 (内視鏡室)	松原 【第1火曜日のみ休診】		松原	松原	松原	
		野口	野口			
眼科	(手術)	山下	山下		山下	
泌尿器科	山川	有馬(純)	山川	有馬(純)	山川	
人工透析	有馬(純)	山川	有馬(純)	山川	有馬(純)	
整形外科	坂梨 15:00より	坂梨			安松	
歯科口腔外科	守山	守山	守山	守山 【第1、2、4、5診療】	守山	

診療日：月曜日～土曜日（土曜日は午前中） *日曜日・祝祭日は休診

受付時間：8:30～12:00 14:00～17:30 *ただし、急患については常時対応いたします。

*午後の診察は、13:30より受付致します。

循環器科・歯科口腔外科は予約制となります。

眼科は一部予約制となります。脳神経外科は午前中のみの診療となります。

基本方針

- 「何か世の為 人の為」の理念のもとにさらに救急医療を続ける
- 「最期は青雲会病院で」と言われる病院作りを目指す
- 老人ケアーマンション・メディカルフィットネスクラブ・温泉宿泊施設・レストラン群等を整備して、夢のある青雲タウン構想を完結する

青雲だより 第39号

発行者：医療法人 青雲会 青雲会病院
広報委員会

〒899-5431 姶良市西餅田3011

T E L : 0995-66-3080

F A X : 0995-66-3057

ホームページ：<http://www.minc.ne.jp/seiun/>

E-Mail : hospseiun@po.minc.ne.jp

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください